

とっとり 県議会だより

No.053

Jun.

6月議会

〈県議会HP〉

県議会についての情報を掲載しています。



〈定例会中継〉

本会議や委員会の様子を生中継しています。



〈県議会公式X〉



〈県公式LINE〉



Contents

- 新体制スタート.....2~3p
- 代表質問.....4p
- 一般質問.....5~8p
- 委員会活動.....9p
- 議決結果.....10~11p
- お知らせ.....12p



プロジェクションマッピング



3巨匠のキャラクター像



「今日は一日鳥取県」ステージ

©水木プロ ©パピエ ©GA/S



大阪・関西万博公式キャラクター ミヤクミヤク © Expo2025

OSAKA, KANSAI, JAPAN EXPO2025

鳥取無限砂丘

6月定例会の概要(6月9日~6月30日)

開会日の6月9日に、平井知事から、総額84億円余の令和7年度鳥取県一般会計補正予算など18議案が提案されました。また6月18日に、鳥取県副知事の選任など6議案が追加提案されました。

代表質問は鳥取県議会自由民主党が行い、一般質問には22名の議員が登壇。県政の諸課題について知事らと活発な議論を展開しました。

議決の状況

【知事提出議案】

- ◎予算議案 <<可決・承認3件>> ◎条例議案 <<可決7件>>
- ◎人事議案 <<同意6件>> ◎その他議案 <<可決8件>>

【議員提出議案】

- ◎条例 <<可決1件>> ◎意見書 <<可決2件>>

【請願】 <<不採択1件>>

【陳情】 <<研究留保1件、不採択6件>>

表紙の写真

大阪・関西万博
関西パビリオン
鳥取県ゾーン

令和7年4月13日から10月13日まで、万博内の関西パビリオンの1区画に出展しています。

まんが王国とっとりや観光情報を紹介する導入展示と、鳥取砂丘の砂を敷き詰め周りを鏡で囲った「鳥取無限砂丘」のメイン展示で、鳥取県の魅力を伝えています。

★議員別の賛否の状況は、10、11ページでご覧いただけます。

新体制での鳥取県議会がスタート!

新議長就任あいさつ



第89代
鳥取県議会議長

福田 俊史

6月定例会におきまして、
県議会議長に就任いたしました。

さて、急速に進む人口減少問題や長引く物価高への対応など、本県を取り巻く環境は厳しさを増しております。地方の存続に関わる

こうした様々な課題に対しては、県民の英知を結集し、

地域の実情に応じた創意工夫を図りつつ、県民が真に豊かさを実感できる政策を推進し、ここ鳥取県から新たな地方創生の実現に向けて邁進しなければなりません。

このような中、知事とともに二元代表制の一翼を担う議会としては、政策立案機能や監視機能を更に充実させるとともに、若者や女性をはじめ県民の多様な意見

見に耳を傾けて県政に反映させるなど、引き続き議会改革に全力で取り組むことが求められております。

私は、県民の幸福と地域の更なる発展を追求するべく、議会制民主主義の本旨にのっとり、公正・公平で秩序ある議会運営を行うとともに、本議会が「日本一の地方議会」として県民の皆様への期待と信頼に応え、遺憾なくその使命を果たすことが出来るよう最善の努力をしてまいります。県民の皆様の御理解と御支援を心からお願ひ申し上げます。

新副議長就任あいさつ



第83代
鳥取県議会副議長

浜田 一哉

本県が直面する最も大きな課題の一つに人口減少問題があります。現在の県

の推計人口は53万人を割り込み、危機的状況ともいえる減少傾向が続いております。多くの産業での人材不

足、地域コミュニティの担い手不足など多くの県政課題があります。当面は、人口・生産年齢人口が減少することを前提に、地域経済や地域社会が機能していく対策を講じていくことが求められております。

二元代表制の一翼を担う県議会は、県政への監視機能を発揮し、政策立案機能を高め、一人一人の議員の力が発揮できる活力ある議

会を実現することが不可欠です。

私は議長を補佐し、県議会が公正・公平で円滑に運営できるよう最大限の努力をしてまいりますので、よろしくお願ひいたします。



各委員会の紹介

令和7年6月30日現在

議会運営委員会 (定数11人)

議会を公正かつ円滑に運営するため、定例会の会期や議事日程など、議会の運営に関する事項などを協議します。

(◎：委員長、○：副委員長)

◎中島 規夫 (鳥取市・自民)	内田 博長 (日野郡・自民)	浜崎 晋一 (鳥取市・自民)	鹿島 功 (西伯郡・自民)
○尾崎 薫 (鳥取市・民主)	銀杏 泰利 (鳥取市・公明)	野坂 道明 (米子市・自民)	語堂 正範 (東伯郡・自民)
齊木 正一 (米子市・自民)	興治 英夫 (倉吉市・民主)	川部 洋 (倉吉市・自民)	

議会改革推進会議 (定数8人)

議会の在り方及び当面の諸課題について協議又は調整を行います。

(◎：座長)

◎福田 俊史 (八頭郡・自民)	市谷 知子 (鳥取市・無所属)	安田 由毅 (境港市・自民)	前原 茂 (米子市・公明)
浜田 一哉 (境港市・自民)	坂野経三郎 (鳥取市・民主)	語堂 正範 (東伯郡・自民)	村上泰二郎 (西伯郡・民主)

常任委員会

議会に提案された議案等を専門的、能率的に審査及び調査します。

総務教育常任委員会 (定数9人)

委員長 副委員長



東田 義博 (鳥取市・自民) 鳥羽 喜一 (倉吉市・自民) 銀杏 泰利 (鳥取市・公明) 興治 英夫 (倉吉市・民主) 福田 俊史 (八頭郡・自民)



島谷 龍司 (鳥取市・自民) 西村 弥子 (米子市・無所属) 安田 由毅 (境港市・自民) 山川 智帆 (米子市・無所属)

政策統轄総局、令和の改新戦略本部、総務部、会計管理部、教育委員会、監査委員及び人事委員会に関する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項について審査、調査します。

福祉生活病院常任委員会 (定数9人)

委員長 副委員長



尾崎 薫 (鳥取市・民主) 山本 暁子 (鳥取市・自民) 浜田 妙子 (米子市・民主) 広谷 直樹 (岩美郡・自民) 中島 規夫 (鳥取市・自民)



川部 洋 (倉吉市・自民) 福浜 隆宏 (鳥取市・無所属) 前住 孝行 (八頭郡・無所属) 玉木 裕一 (鳥取市・無所属)

福祉保健部、子ども家庭部、生活環境部及び病院局に関する事項について審査、調査します。

農林水産商工常任委員会 (定数9人)

委員長 副委員長



入江 誠 (東伯郡・自民) 前田 伸一 (鳥取市・公明) 斉木 正一 (米子市・自民) 伊藤 保 (東伯郡・民主) 市谷 知子 (鳥取市・無所属)



野坂 道明 (米子市・自民) 鹿島 功 (西伯郡・自民) 語堂 正範 (東伯郡・自民) 村上泰二郎 (西伯郡・民主)

商工労働部、農林水産部、企業局及び労働委員会に関する事項について審査、調査します。

地域県土警察常任委員会 (定数8人)

委員長 副委員長



河上 定弘 (米子市・自民) 森 由美子 (米子市・自民) 内田 博長 (日野郡・自民) 浜崎 晋一 (鳥取市・自民) 坂野経三郎 (鳥取市・民主)



浜田 一哉 (境港市・自民) 松田 正 (米子市・無所属) 前原 茂 (米子市・公明)

輝く鳥取創造本部、男女協働未来創造本部、危機管理部、地域社会振興部、県土整備部及び警察本部に関する事項について審査、調査します。

決算審査特別委員会 (定数32人)

(◎：委員長、○：副委員長)

◎島谷 龍司 (鳥取市・自民) ○坂野経三郎 (鳥取市・民主) (正副議長、監査委員を除く全議員)

(◇：主査)

総務教育分科会	◇語堂 正範 川部 洋 尾崎 薫 浜崎 晋一 野坂 道明 前住 孝行
農林水産商工分科会	◇前原 茂 西村 弥子 山本 暁子 興治 英夫 山川 智帆 広谷 直樹 東田 義博
県営企業分科会	◇浜田 妙子 中島 規夫 入江 誠 内田 博長 松田 正 玉木 裕一

福祉生活分科会	◇安田 由毅 前田 伸一 森 由美子 市谷 知子 河上 定弘 坂野経三郎 鳥羽 喜一
地域県土警察分科会	◇鹿島 功 銀杏 泰利 福浜 隆宏 斉木 正一 島谷 龍司 村上泰二郎

人口減少社会問題調査特別委員会 (定数13人)

(◎：委員長、○：副委員長)

◎川部 洋 (倉吉市・自民) 福田 俊史 (八頭郡・自民) 東田 義博 (鳥取市・自民) 村上泰二郎 (西伯郡・民主)
○鹿島 功 (西伯郡・自民) 坂野経三郎 (鳥取市・民主) 入江 誠 (東伯郡・自民)
内田 博長 (日野郡・自民) 福浜 隆宏 (鳥取市・無所属) 前田 伸一 (鳥取市・公明)
広谷 直樹 (岩美郡・自民) 西村 弥子 (米子市・無所属) 前住 孝行 (八頭郡・無所属)

代表質問

鳥取県議会自由民主党



河上 定弘 議員

選挙区

米子市



平井県政5期目の折り返し

問 全国知事会長の務めた平井知事が石破総理と呼応しながら鳥取県からの地方創生を主導し、令和の改新を成し遂げることを期待しているが、残り任期2年に臨むにあたり、知事の意気込みを伺う。

答 次の世代を見据えながら、地域と人を育てていくことが重要。地方創生を主導し、この不透明な時代を乗り越える礎を築き、若者世代や男女共同参画など新しい視点を県政の中心に据えながら進んでいきたい。

問 昨年11月に石破総理、赤澤大臣などが参加し「日本創生に向けた人口戦略フォーラムinとっとり」が開催され、人口減少問題の克服のための国民的運動のスター

トが力強く宣言された。このような動きを更に全国に広めるために、人口最少県の鳥取県で全国の知事が一堂に会する全国知事会議を開催してはどうか。

答 人口減少に関する議論を深めていくためにも、47都道府県が集まる全国知事会議で人口最小県の実情や奮闘を見てもらい、実感してもらうことは重要。来年の夏の本県開催を目指したい。

物価高騰への対応

問 本県にも影響が大きく生じている物価高騰やトランプ関税に対して、迅速かつ柔軟に対策を講じるべきと考えるがどうか。

答 県民生活に影響が出ており、対策を急ぐ必要がある。まず緊急対応として、生活困難者やエネルギー高対策支援を実施したい。また、国際情勢や国の新たな追加対策を見ながら、今後も機動的に対応していきたい。

災害に強い地域づくり

問 道路交通網は、ミッシングリンクを解消してこそ、渋滞緩和、

交通安全の向上や、緊急時の避難路や輸送路など最大限の効果を発揮する。南海トラフ巨大地震はじめ大災害での復旧、復興に寄与するためにも、鳥取南北道路、北条湯原道路、江府三次道路、米子境港間の高規格道路などの道路インフラの早期整備が求められていると考えるがどうか。

答 計画段階評価に着手した米子境港間の高規格道路や、都市計画審議会が開催される鳥取南北道路はじめミッシングリンクの解消に向け、残り2年の任期内で筋道をつけたい。

問 本県の地理的優位性と災害リスクの相対的な低さに加え、防災インフラの集積は、西日本の広域防災拠点の中枢と位置づけるための確かな土台である。令和8年度の新設が予定される防災庁の分庁的拠点の誘致も含め、国民の命と暮らしを守る防災の砦としての本県の役割を期待するがどうか。

答 航空自衛隊美保基地、陸上自衛隊米子駐屯地が所在し、境港も特定利用港湾に指定され、後方支援の拠点になり得る地。また鳥取大学医学部付属病院は、今後の整備計画で災害時の拠点構想を盛り込んでいる。本県が培ってきた防災体制のノウハウも活用し、南海トラフ地震など大規模災害に備

え、防災庁の分局的な組織を本県に作り、日本海側の広域防災拠点としての役割を担っていきたい。

農業政策の展開

問 この度の米不足をどう捉えているのか。また、農業従事者の高齢化や担い手不足が深刻な中、県内の農業生産額1千億円の目標達成や食料自給率の向上にむけ重要な柱である水田農業の今後の政策展開について伺う。

答 消費生活の現場と生産の現場の両方を満たす形を模索しないといけない。政府にもしっかり訴えていく。また、米価のモニタリングを新たに月2回実施することに加え、小規模な農業者向けの新しい機械導入支援や、生産効率の向上、省力化などの支援を通じ、米の増産を応援していきたい。

戦後八十年を迎えて

問 本年、戦後八十年という大きな節目を迎えるにあたり、平和への思いと県民の安全・安心な暮らしをいかに守り、次世代へ繋げていくつもりか伺う。

答 この機に平和への思いを子どもたちに伝え、繋いでいかねばならない。世界の恒久平和を願い、県として、記念事業「平和の祈りと誓いの集い」の実施を検討中。

一般質問

村上泰二郎
議員

選挙区 西伯郡
会派 民主とっとり

①安来道の料金引下げ
②自動運転車両へ補助

問 ①米子中心の十文字ルートの機能強化が大切。安来道の交通料金を半額にし交通量を増やし、12億円の経済効果や国道9号の渋滞解消が期待される施策を打つべき。また同種の効果がある新たな通勤割引を広くPRすべき。

②山陰道と鳥取道は自動運転向き、運転支援車両へ補助し、事故減少を目指すべき。

答 ①安来道はほぼ島根県であり、その考えを尊重する。新割引制度は渋滞解消にも効果がありPRしたい。
②新年度に向けて関係者や専門家の意見を聞き見定めたい。



会派正式名称
【自由民主党】鳥取県議会自由民主党
【民主とっとり】鳥取県議会民主とっとり
【公明党】公明党鳥取県議会議員団

答弁者説明
答弁者は、記載のないものは知事（各部長の答弁も含む）。教育長、警察本部長、選挙管理委員長は知事の部局ではないため、別に表記した。

6月定例会では、22人の議員が一般質問を行いました。本紙では、各議員の質問の中から、質問と答弁の要旨を掲載します。なお、議事録の全文は、県議会ホームページからご覧になれます。*掲載に時間がかかる場合があります。

鳥取県議会

語堂 正範
議員

選挙区 東伯郡
会派 自由民主党

①県版フェアトレード
②商工団体③国際交流

問 ①持続的な農作物の生産には、売手と買手がフェアトレードを行う仕組みが必要。

答 ①フェアトレードは関係の生産農家と一緒に進めたい。

問 ②商工団体への交付金が賃上げ動向や物価高騰により不十分、適切な交付額を。

答 ②新年度に向け調整する。

問 ③米子台北便の就航、日台観光サミット開催など、国際交流への機運が高まっている。若者や子ども連れを対象に国際交流を推進しては。

答 ③少年期・青春期の文化交流は深い絆となる。貴重な機会であり促進する。

島谷 龍司
議員

選挙区 鳥取市
会派 自由民主党

安心安全へのインフラ投資・県立高校魅力化

問 県民の安心・安全を最優先に考え、インフラの維持管理を抜本的に強化していくことが必要ではないか。

答 国の強靱化計画で適切な予算措置を要請し続けていく。本県では毎年約200億円かけて対策事業を執行しており、安心して暮らしていけるインフラ基盤を守っていく。

問 県立高校の魅力化のために施設整備に投資すべきでは。

答 必要な整備は丹念にやっていく。県立高校の再編を余計なブレーキにせず、しっかりと子どもたちを優先して対策を取っていききたい。

坂野経三郎
議員

選挙区 鳥取市
会派 民主とっとり

携帯料金・米価高騰
働きやすい職場づくり

問 2人以上世帯の1年間の携帯代は、神戸市7万7,944円で、鳥取市11万3,621円。生活満足度を下げず支出を減らせば、実質の所得は増える。

答 格安の電話を使いこなせるような施策を展開する。

問 どのような対策で、米高騰に取り組むお考えなのか。

答 今後の相場形成を注意深くフォローする。

問 タスクフォースによるドレスコードは働き方改革に繋がりが秀逸。いかに徹底するか。

答 クールビズが終わる頃に見直すべきところは見直ししながら、できれば続けていく。



山本 暁子
議員

選挙区 鳥取市
会派 自由民主党

**医療現場のDX
病児保育**

問 国が進める全国医療情報プラットフォーム構築の動きにどう対応していくのか。

答 従来の「おしどりネット」(※1)をどう調整し運用するかなど、動き始めたところ。情報セキュリティ、事務スタッフのスキルアップ、財源といった問題と合わせてよく議論し、円滑な移行ができるよう努力する。

問 オンライン診療の導入により、病児保育スキームのワンストップ化ができないか。

答 家族にとって使いやすい制度になるように関係者や市町村と協議してまいりたい。



前住 孝行
議員

選挙区 八頭郡
会派 無所属

国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会

問 女性や若者に選ばれる鳥取県にするため、ビッグなアーティストライブやスポーツゲームが開催できるよう、国スポ開催を契機に、多用途活用できる施設の中長期的な計画を、部局を越えた視点で考え整備すべき。所見を伺う。

答 今後、どのような施設が公共施設の再配置の中で求められるのかを議論していくのだろうと思う。国スポが令和15年にある節目に向けて、新年度に会場地を含めて議論を進める際に、大がかりな話についても議論の余地は十分にあると思っている。



前原 茂
議員

選挙区 米子市
会派 公明党

**①米政策
②生活排水対策**

問 ①深刻な米不足は一時的な出来事ではなく、複数の要因が重なって発生している。その要因と解消策を伺う。

答 ①今までと異なる米取引の存在と、米の総量自体が足りているのかどうか、もう一度考えるべきではないか。

問 ②本県の生活排水整備における未整備世帯への対応について伺う。

答 ②国の95%という目標に対して、未達地域は県西部に集中している。市町村への働きかけや、国に関係の諸制度の手直しを求めていく必要があると考える。



山川 智帆
議員

選挙区 米子市
会派 無所属

民主主義を守るためには？

問 ①高齢者が投票に行きやすくするためにデイサービス等で期日前投票ができないか
②誹謗中傷や虚偽事項について、兵庫県のように両者が相手の主張をうそだ、うそだと言う場合、判断が難しい。個人に対するデマや誹謗中傷は一定取り締まれるが、政治的な主張について、慎重派と推進派が分かれている場合、これを取り締まると逆に公平な選挙を害しないか。

答 ①(選挙管理委員長)市町村選挙管理委員会の判断で可能②表現の自由の問題で公選法に触れる問題ではない。



銀杏 泰利
議員

選挙区 鳥取市
会派 公明党

**①手話施策推進法成立
②ネット選挙対策法を**

問 ①手話施策推進法が成立。手話施策を幅広く推進する内容で画期的。どう評価するか。
②ネット選挙は野放し状態で拡散力が大きく当落に影響。公職選挙法を早急に改正を。

答 ①銀杏議員も法律の必要性を説かれた。山本参議院議員には汗をかいて頂き、大変に感謝し大きな喜びで迎えたい。時代がここで変わることを心から願い、法律に魂を入れることは地域や国民の果たすべきこと。我々もレベルアップし全国のモデルとして役割を果たす②引き続き、罰則規定をと現場の声を上げる。



玉木 裕一
議員

選挙区 鳥取市
会派 無所属

**結果にコミットする
公民連携の導入について**

問 令和の改新の実現を目指し、人口減少対策として婚姻数増加に寄与する、出会い・婚活支援事業『えんトリー』の成果を最大化させるため、PFS(成果連動型民間委託契約方式)導入を検討できないか。

答 社会が前進する目標を指標とし、目標に向かいどんな道筋をたどるのかを選んでもらう一番効率的なことを考えるのがPFSだと思う。鳥取型の手法の展開という事は一定程度あるかもしれないので、婚活の観点でも出会いの観点でも検討してみたい。

(※1) おしどりネット…県内の様々な医療機関で患者のカルテ情報等を共有するネットワーク。

東田 義博 議員

選挙区 鳥取市
会派 自由民主党

①美術館鑑賞の配慮
②高速バスの割引

問 ①県立美術館の障がい者に対する展示や鑑賞の合理的配慮について伺う。

答 ①オープンネスという美術館の考え方に沿って、多くの方々に鑑賞していただき、創造に向かっていただけるような展開を今後も強めていく。

問 ②精神障がい者を対象とした高速バス割引制度の取組みについて伺う。

答 ②精神障害者家族会・バス事業者・運輸支局・鳥取県・福祉関係者が理解を深める話し合いを行い、コミュニケーションを取って運賃割引の普及を進める。

前田 伸一 議員

選挙区 鳥取市
会派 公明党

①福部町の治水対策
②砂丘活用で地方創生

問 ①塩見川流域の特定都市河川制度の適用にあたって、知事は福部の流域治水をどう進めるのか②鳥取砂丘で住民の幸福や地域経済の振興を図る地方創生2.0の取組が進んでいる。知事の所見を伺う。

答 ①住民説明のための流域水害対策計画の素案策定に向け体制を作り、指定後の整備構想を含め、住民の理解を得たうえで指定に向けて取り組みたい②鳥取砂丘は地方創生のモデルケースをつくれる非常に希少なエリアである。県も関係者と一緒に地方創生のモデルをつくりたい。

市谷 知子 議員

選挙区 鳥取市
会派 無所属

米価高騰、医療費削減撤回、奨学金返済免除

問 ①米不足・米価高騰は自民党農政の失政。77万t輸入し国内では減産迫り、所得補償は全廃。増産目標を農業再生協（※2）と相談を。国に所得補償求めよ②自公・維新合意の医療費4兆円・11万病床削減の撤回、国に診療報酬増額求めよ③育英奨学金返済免除は死亡か重度障がいのみ。生活苦・病気・災害も免除に。

答 ①再生協が目標設定。所得配慮を要望②病院経営厳しいとの声。診療報酬に特段の配慮、臨時的な公定価格の早急改定を要望③(教育長)困窮した若者に寄添い丁寧に対応。

入江 誠 議員

選挙区 東伯郡
会派 自由民主党

①防災道の駅②北条砂丘地農業振興③松くい

問 ①「防災道の駅」（※4）隣接スペース活用の進捗は②地方創生・食料安全保障の観点からも、県として北条砂丘地農業振興に積極的に取り組むべきでは③令和6年度北栄町・米子市の海岸松林で被害が多発し、直近5年間で最大の被害となった。対応方針は。

答 ①周辺集落の方々、町当局、国交省の協力をいただき今年度具体的な構想をまとめる②北条砂丘営農推進研究会で、砂丘地農業の未来や施設更新の検討段階に入っている③県費も年度で1億7千万円出動しており、協力していく。

尾崎 薫 議員

選挙区 鳥取市
会派 民主とっとり

児童施設の事故の対応
フェミサイド防止対策

問 事故直後、職員は動揺し混乱する。被害者を守り職員が安心して情報や不安を共有し、直後の正確な情報を確保するために専門家を入れた「緊急支援」の仕組みづくりを。

答 関係者への誠実な対応が最優先。ご指摘を生かし職場管理に繋げていきたい。

問 ストーカー等のフェミサイド（※3）への対策は。

答 (警察本部長) 避難措置、身辺警戒等被害者の安全確保が最優先、110番緊急通報システムもあり早めに警察に相談を。警告、禁止命令、強制捜査等で加害を阻止する。

中島 規夫 議員

選挙区 鳥取市
会派 自由民主党

①災害への備え②米の生産体制③産業創出

問 ①水害・土砂災害対策と県民への周知徹底について伺う②食料安全保障の観点からも、米の生産が継続できる体制をつくっていただきたい③気高町日光地区を拠点とした新たな産業創出の取組への支援策は。

答 ①河川の樹木伐採・河床掘削や監視機器の増設、危険箇所の公表等により県民の早期避難と安全確保を図る②生産者に寄り添い、現場の声を聞きながら米の生産対策を強化する③構想を練る段階であり、まず調査研究の支援を行う。

(※2) 農業再生協…農業再生協議会。地域の生産者団体や担い手と連携し、地域農業の振興を目的として、戦略作物の生産振興や米の需給調整の推進を行う組織。

(※3) フェミサイド…女性であることを理由にした殺害。

(※4) 防災道の駅…都道府県の地域防災計画等で広域的な防災拠点として位置づけられている「道の駅」について国土交通省が選定する。鳥取県では「道の駅ほづじょう」が選定された。

西村 弥子 議員 

選挙区 米子市
会派 無所属

①生理休暇等②不登校対策③教員の処遇改善

問 ①労働基準法の生理休暇有給化や不妊治療・更年期休暇等男女共取れる「健康管理休暇」創設など、実効性ある法整備を国に求む②「きもちメーター」導入拡大と「EQ・EI」(※6)研究を③教員の意欲向上のため、特別支援教員の待遇改善と、教員の地域間賃金格差の解消を国に求める。

答 ①政府が動き出すのと合わせて、県も必要な政策をあげ出す(教育長)②きもちメーター普及拡大を軸に専門的知見等を含めて研究する③引き続き国に要望し、毎年適正な報酬支払いの改定を願う。

広谷 直樹 議員 

選挙区 岩美郡
会派 自由民主党

目標の県人口規模は今後の圃場の整備は

問 県人口の規模をどの程度で安定させたいと考えるか。

答 今後の定常化・強靱化戦略を考え、社人研(※5)の推計の上振れ数値が目標。

問 水田関連施設が劣化・老朽化している。土地改良法改正により農地中間管理機構が借り受けた農地は、農業者の費用負担なしで整備事業ができる。今後の圃場の改修・整備の在り方は。

答 中山間地が多い地域では事業展開しにくい設定になっており、規制緩和や補助制度の見直しなどを具体的に国に申し上げる必要がある。

森 由美子 議員 

選挙区 米子市
会派 自由民主党

少子化対策と保育支援強化

問 少子化対策として保育士の離職防止が急務。スーパーバイザーの導入による現場支援や夜間保育体制の拡充など、働く親と保育士双方を支える仕組みづくりが必要。

答 少子化対策では「子育て王国とっとり」のもと、医療費・保育料助成や少人数学級など支援を拡充し、地域で見守る体制を強化。保育士の離職防止には、相談体制やメンター制度などで定着を促進。さらに園長らの支援に加え、潜在保育士の活用や夜間保育について、市町村と検討・意見交換する。

伊藤 保 議員 

選挙区 東伯郡
会派 民主とっとり

①国スポ会場地選定②選手強化③指導者配置

問 ①令和15年開催予定の国スポの取り組み状況は②選手強化の取り組みは③中・高等学校における指導者の配置について教育長の思いは。

答 ①持続可能な国スポに向けた抜本的な見直しを待ち、市町村の意見を伺った上、来年度、会場地を決定し10年に開催申請したい②競技力向上には戦略も必要で、スポーツ協会を中心に競技団体の意見を聞き取り組む③(教育長)名伯楽、名監督のもとに名選手あり。子どもたちの夢をかなえるために、スポーツ課と連携し取り組む。

野坂 道明 議員 

選挙区 米子市
会派 自由民主党

①スポーツ振興②公選法改正後の課題

問 ①米子アリーナを活用したスポーツツーリズムの推進を図るべき②虚偽情報の問題について県が導入した宣誓書を拡大的に使い、現行の公選法に明確に規定が無くても立法精神を踏まえれば県独自の対策が取れるのではないか。

答 ①米子アリーナを大きなカードとして加え地域に定着させていきたい②公選法235条にもあるが実務は警察等に任されている。民主主義の基本を守るべく候補者を含め県民やインターネット利用者にしっかりとアピールすることが私どもに当面出来ること。

福浜 隆宏 議員 

選挙区 鳥取市
会派 無所属

①官民連携②コメ産地ブランド化③朝鑑賞

問 大手との包括業務提携により請負金額が減った事例が県内にあり是正すべきでは②効率化に不向きな中山間地では、仁多米のように質で勝負する産地ブランド化推進を③感じたままを言葉で表現し合う朝の絵画鑑賞は、異なる価値観と出会い、人の尊厳や自己肯定感を育み、不登校防止にも繋がる。県立美術館で始まった小学4年生の対話的鑑賞を1回で終わらせないため、県内の小中学校へ普及を。

答 ①賃金基点の経済成長のため適正契約指導すべき②進めたい③(教育長)努める。

(※5) 社人研…国立社会保障・人口問題研究所。将来人口推計をはじめとした社会保障と人口問題に関する調査研究を行う機関。
(※6) EQ・EI…心の知能指数(Emotional Intelligence Quotient)および感情知能(Emotional Intelligence)。EIは自分や他者の感情を認識・理解・管理する能力のこと。EQはEIを測定するための指標を指す。

常任委員会活動

鳥取県議会には4つの常任委員会があり、定例会中の付託案件の審査に加え、閉会中も継続審査や現地調査、勉強会などの活動を続けています。

総務教育常任委員会



◎6月定例会審査結果（議案、請願・陳情）

不登校児童生徒を指導するフリースクール運営事業者支援、私立中学校授業料の全生徒への助成拡大などを含む「令和7年度一般会計補正予算」のほか、本県独自の子育て部分休暇を拡充し、職員の仕事と育児の両立支援を推進する「職員の育児休業等に関する条例等の改正」、部局を超え全庁挙げて官民協働で政策推進を図るため政策統轄総局及び政策統轄監を新設する「鳥取県行政組織条例等の改正」等11議案について慎重に審議をした結果、いずれの議案も原案のとおり可決又は承認すべきものと決定した。

また、新規に提出された請願1件、陳情2件について審査し、いずれも不採択と決定した。

福祉生活病院常任委員会



◎6月定例会審査結果（議案、陳情）

LPガス料金の高騰対策や、米価高騰等の影響が強い子ども食堂を支援する一般会計補正予算など8議案を審議し、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。なお、「鳥取県青少年健全育成条例の一部を改正する条例」案には、条例による行政処分の判断基準の客観性・透明性を確保し公平・公正に対応できる仕組みを設けると共に迅速で実効性のある権利侵害防止に努めること、有害情報の拡散防止に努め、併せて被害相談・救済体制の充実をはかること、厳正な取締まりを国へ働きかけることなどの附帯意見を付した。また、消費生活センターに係る新規陳情3件を審査し、いずれも不採択と決定した。

農林水産商工常任委員会



◎6月定例会審査結果（議案、陳情）

米国関税対策のための緊急融資対策及び5月に発生した定置網の急激被害対策事業などを含む先議議案「令和7年度鳥取県一般改正補正予算（第3号）」並びに米増産のための機械導入を支援する令和の米増産緊急支援事業、産業集積や雇用創出を通じた地域活性化の取組実施の調査事業等を盛り込んだ「令和7年度鳥取県一般補正予算（第4号）」、その他、企業局の職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例及び鳥取県漁業調査船建造工事の工事請負契約の締結など計5議案について慎重に審議を行い、いずれの議案も妥当なもの認め、原案のとおり可決すべきものと決定した。

地域県土警察常任委員会



◎6月定例会審査結果（議案、陳情）

国際航空路線活性化、新たな男女協働の運動展開、大山一ノ沢橋梁の災害復旧、地域高規格道路・通学路安全対策に係る公共事業などを含む令和7年度一般会計補正予算など3議案について慎重に審査し、いずれも原案のとおり可決または承認すべきものと決定した。

また、今回新たに提出された陳情2件のうち、「旧姓の通称使用の法制化を求める陳情」については、現時点では、国の議論の行方を見守ることが適切という意見があり、「研究留保」と決定し、「裏金問題の徹底解明とパーティー券購入を含む企業・団体献金の禁止を求める陳情」については、「不採択」と決定した。

自由民主党													民主とっとり					公明党			無所属					賛成者数	反対者数	表決者数	議決結果			
浜崎晋一	齊木正一	野坂道明	内田博長	川部洋	広谷直樹	中島規夫	安田由毅	語堂正範	東田義博	浜田一哉	福田俊史	村上泰一朗	坂野経三郎	浜田妙子	尾崎薫	興治英夫	伊藤保	前田伸一	前原茂	銀杏泰利	玉木裕一	前住孝行	西村弥子	山川智帆	松田正					福浜隆宏	市谷知子	
議案に対する賛否																																
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	33	1	34	可決
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	33	1	34	可決
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	33	1	34	可決
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	33	1	34	可決
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	棄	33	0	33	可決
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	32	1	33	可決
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	33	1	34	可決
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	33	1	34	可決
委員長報告（左記）に対する賛否 ※請願・陳情への賛否ではありません																																
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×	23	11	34	不採択	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	33	1	34	不採択
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	33	1	34	不採択
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	33	1	34	不採択
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×	25	9	34	不採択	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	26	8	34	不採択	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	33	1	34	不採択
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	×	22	12	34	研究留保	

議決結果…議案は「可決」「否決」「同意」「承認」「認定」等の区分による。

…請願・陳情は「採択」「趣旨採択」「研究留保」「不採択」の区分による。

※（措置済）と記載があるものは、国又は執行部等において措置済みのため願意が概ね実現されており、議会として重ねて措置を講じる必要がないことを理由とするもの。

令和7年6月定例会付議案等議決結果

賛否が分かれた議案及び否決された議案

請願・陳情の詳しい結果はこちらからご覧いただけます →



自由民主党

入江 誠	河上 定弘	鳥羽 喜一	森 由美子	山本 暁子	島谷 龍司	鹿島 功
------	-------	-------	-------	-------	-------	------

議案等番号	件名	自由民主党							
②	令和7年度鳥取県一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	
③	特定地域等の振興を促進するための県税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	
⑨	工事請負契約（国道313号（北条倉吉道路延伸）橋梁上部工事（本線橋（仮称））（補助改良））の締結についての議決の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	
⑰	鳥取県行政組織条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	
⑳	鳥取県政策統轄監の任命について	○	○	○	○	○	○	○	
㉑	鳥取県監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	
❶	鳥取県議会委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	
❷	地方財政の充実・強化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	
議案等番号	件名	委員長報告	自由民主党						
陳情7年-4	裏金問題の徹底解明とパーティー券購入を含む企業・団体献金の禁止を求める陳情	不採択	○	○	○	○	○	○	○
陳情7年-5	消費生活センターのメール相談の利用率向上について	不採択	○	○	○	○	○	○	○
陳情7年-6	消費生活センターの相談に付随するメールの受領方法について	不採択	○	○	○	○	○	○	○
陳情7年-7	消費生活センターの職員確保策の検討について	不採択	○	○	○	○	○	○	○
陳情7年-8	「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書採択について	不採択	○	○	○	○	○	○	○
請願7年-9	所得税法第56条の廃止を求める請願	不採択	○	○	○	○	○	○	○
陳情7年-10	消費税率5%への引き下げとインボイス制度の廃止を求める陳情	不採択	○	○	○	○	○	○	○
陳情7年-11	旧姓の通称使用の法制化を求める陳情	研究留保	○	○	○	○	○	○	○

【凡例】 議案等番号…○数字は知事提出議案、●数字は議員提出議案
 賛否欄…「○」賛成、「×」反対、「議」議長、「棄」棄権、「除」除斥。
 ※請願・陳情は、委員長報告に対して、賛成であれば「○」、反対であれば「×」と記載した。

県議会を傍聴しませんか

県議会の審議は公開されており、インターネット中継をご覧いただけるだけでなく、本会議場で直接傍聴することができます。

令和6年度の議場改修では、傍聴者に向けて大型のスクリーンを設置しました。質問の様子や資料を表示するなど、議論の内容がより分かりやすくなるよう工夫しています。

議会日程をご確認のうえ、ぜひ傍聴にお越しください。



詳しくは→ [鳥取県議会 傍聴](#)

県議会議員の政務活動費及び資産等の公開

「令和6年度政務活動費収支報告書」及び「令和6年度資産等補充報告書等」の閲覧は次のとおりです。

時間 午前8時30分から午後5時15分（閉庁日を除く。）

受付 県議会事務局総務課（議会棟本館2階）

※政務活動費の収支報告の状況や領収書等は、鳥取県議会ホームページでも公開しています。



[鳥取県議会 政務活動費](#)

information

県議会からのお知らせ

9月定例会の日程案

期 日	日 程
9月11日(木)	本 会 議(開会・提案理由説明)
12日(金)	常任委員会
16日(火)	本 会 議(代表質問)
18日(木)	
22日(月)	本 会 議(一般質問・質疑)
24日(水)	
26日(金)	
29日(月)	
10月1日(水)	常任委員会
2日(木)	
6日(月)	特別委員会
7日(火)	本 会 議(採決・閉会)

※ 日程は変更の可能性があります。
※ 午前10時開始の予定です。

『とっとり県議会だより』について
ご意見をお聞かせください。
紙面づくりの参考にいたします。



広報委員会（定数6人）

県議会だよりの企画、編集及び校正について協議、調整を行います。 (◎：委員長)

◎浜田 一哉（境港市・自民） 河上 定弘（米子市・自民）
福浜 隆宏（鳥取市・無所属） 村上泰二郎（西伯郡・民主）
入江 誠（東伯郡・自民） 山本 暁子（鳥取市・自民）



あ と が き

現職議員の任期が残り2年となり、広報委員についても、新たなメンバーで担当することになりました。議会の取組状況等わかりやすい紙面づくりに努めてまいります。引き続き県民の皆様のご意見を拝聴しながら、ご紹介したいと思います。どうぞよろしく願いいたします。 (広報委員長)